

「くる梨」の利用者600万人を突破
「くる梨」に乗って鳥取城跡へ行こう



600万人記念バスマスクを取り付けたバスを運行し、お祝いムードを盛り上げます。

600万人記念
PR車両の運行

問 本庁舎交通政策課(54番窓口)
TEL 0857-30-8326
FAX 0857-20-3953
平成16年1月に運行を開始した100円循環バス「くる梨」は、利用者が600万人を突破しました。これを記念して、7月31日(月)まで、さまざまなイベントを開催します。



園児の描いた「みんなのくる梨の絵」展示会

所 くる梨車内、麒麟Square 1階情報スペース
期間中、ICOCAを使って「くる梨」を利用すると、通常1割のポイント付与率が3割にアップします。

ICOCAポイントアップ
キャンペーン

鳥取城を学ぼう&清掃整備ボランティア

鳥取城跡おそうじ隊

問 鳥取商工会議所青年部事務局
TEL 0857-26-6666 FAX 0857-22-6939
とき 7月23日(日) 9:00~12:00
ところ 鳥取城跡、久松山周辺など
参加料 無料 ※飲み物2本支給 定員 300人
申込方法 専用QRコードから申し込み
※熱中症対策をしてご参加ください



鳥取城跡で明かりの演出を楽しもう

鳥取城跡
ライトアップ

問 本庁舎観光・ジオパーク推進課(47番窓口)
TEL 0857-30-8292 FAX 0857-20-3947
とき 7月22日(土)~11月26日(日)の金、土、日曜日、祝日とその前日、8月14日(月)、15日(火) 19:00~22:00
ところ 鳥取城跡、袋川

内容 鳥取城跡お堀端、二ノ丸、天球丸の石垣や植栽などをライトアップ。袋川沿い(智頭橋~若桜橋間)の特別ライトアップも同時実施。



非核平和都市宣言のまち 鳥取市
平和についてみんなで考えましょう

問い合わせ先 本庁舎総務課(34番窓口) TEL 0857-30-8102 FAX 0857-20-3040

これまでの非核平和事業



これまでの取り組み
本市は、昭和58年3月28日に非核三原則(核兵器を作らず、持たず、持ち込ませず)の完全実施を願い、また核兵器の廃絶を訴えていくため、「非核平和都市宣言」を行いました。
その後、市民団体を中心とした「非核平和都市宣言推進鳥取市実行委員会」が設立され、毎年、非核平和展、小中学校などへの平和図書の贈呈、黙とうの呼びかけ、平和の鐘プロジェクト、平和啓発資料の貸出など、非核平和を推進するためのさまざまな事業を実施しています。
平和な暮らしを送ることは私たちの願いです。一方で、世界は今なお核の脅威にさらされています。このような情勢の中、非核平和都市宣言のまちとして、私たち一人ひとりが平和について考え、平和を守っていく強い意志

をもつことが大切です。
非核平和都市宣言
40周年記念事業
◆非核平和展
時 8月4日(金)~10日(木)
9:00~19:00(土日は9:00~17:00、最終日は16:30まで)
所 麒麟Square 1階情報スペース
内容 原爆パネル写真、小学生の作った折り鶴、非核平和標語の優秀作品の展示
※展示期間終了後、折り鶴は広島市長崎市に寄贈
◆被爆体験伝承講話
時 8月6日(日)
10:00~11:30、13:00~14:30
所 麒麟Square 2階多目的室1
内容 被爆体験伝承者が被爆者から直接受け継いだ被爆体験や平和への思いについての講話 各100人
※予約不要

【非核平和都市宣言(昭和58年3月28日制定)】

真の恒久平和は、人類共通の願望である。
しかるに近年、世界において軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和に深刻な脅威をもたらしていることは、全人類のひとしく憂えるところである。
わが国は世界唯一の核被爆国として、また平和憲法の本質からも、再びあの広島・長崎の惨禍を絶対に繰り返させてはならない。
わが鳥取市は、日本国憲法に掲げられた恒久平和主義の理念を鳥取市民生活の中に生かし、継承していくことが、地方自治の基本条件の一つである。
したがって、わが鳥取市は非核三原則(作らず、持たず、持ち込ませず)が完全に実施されることを願いつつ、あらゆる国のあらゆる核兵器もわが鳥取市内に入り、貯蔵・配備・空中輸送・核部隊の通過を拒否するとともに、核保有国に対し、核兵器の廃絶を全世界に向かって訴える。